

BL（ボーンレベル）アバットメントスクリュー NP（Narrow Platform）の適切な締結手順と注意点

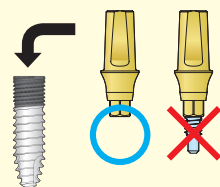
（不適切な締結は、スクリューの破折の原因となります）

補綴物装着時にアバットメントスクリューの破折を避け、安全にご使用いただくために、本手順を遵守ください。

FINESIA『BLインプラント（補綴）マニュアル』『Technical Report No.1』を合わせて参照してください。

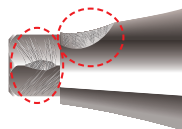
Step 1 アバットメントの挿入

アバットメントだけをインプラント体に装着し、テーパー部が正しく適合していることを確認した後に、スクリューを口腔内のアバットメントに運搬します。



テーパー嵌合部、六角部を加工したアバットメントを装着しないでください。

※テーパー嵌合部、六角部の加工は厳禁です。



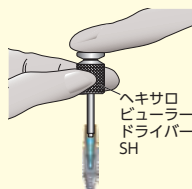
嵌合部に異物が存在するアバットメントを装着しないでください。

※インプラント体とアバットメントの嵌合部を十分に洗浄してください。



Step 2 アバットメントスクリューの仮締め

ヘキサロビュラー 드라이バー SH を使用し、アバットメントスクリューを**徒手に**仮締めします。スムーズに締結できない場合は、アバットメントを取り外してインプラント体内部を洗浄してください。

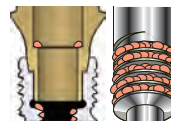


ヘキサロビュラー
ドライパー
SH



スクリューホールやスクリューのねじ部に異物が存在するアバットメントを装着しないでください。

※アバットメントとスクリューを十分に洗浄してください。



Step 3 デンタルX線撮影

アバットメントがインプラント体に傾きなく装着されていることをデンタルX線撮影によって確認します。

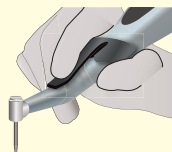


スクリーへの噛み込みやスクリーへの側方負荷が発生するので、アバットメントを傾けて装着しないでください。

※詳しくは『Technical Report No.1』をご覧ください。

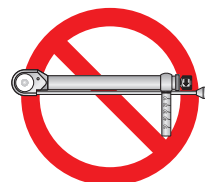
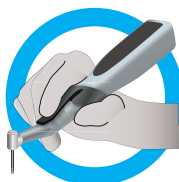
Step 4 最終締結

インプランターや電動トルクドライバー、ハンドトルクドライバーを使用し、最終締結を慎重に行います。



20N・cm超のトルク でNPアバットメントスクリーを締結しないでください。

※必ずトルク管理が可能な器具をご使用ください。



※アバットメントスクリー-NPは、回転軸に対して正確に垂直になるよう締結することが重要です。

トルクレンチは、動きが制限される狭い口腔内では使用が困難で、スクリーに不慮の力が加わるために破折のリスクが高まります。

京セラメディカル株式会社
<https://www.kyocera-medical.co.jp>

本社 京都市伏見区竹田烏羽殿町6番地 〒612-8450

札幌営業所 札幌市中央区北1条西3丁目3 (札幌MNBビル10F) 〒060-0001 Tel:011-555-3288 Fax:011-281-6525
東京営業所 東京都港区三田3丁目5番19号 (住友不動産東京三田ガーデンタワー23F) 〒108-0073 Tel:03-6364-5565 Fax:03-6364-5560
名古屋営業所 名古屋市中区丸の内3丁目20-17 (KDX桜通ビル8F) 〒460-0002 Tel:03-6364-5565 Fax:03-6364-5560
(注) デンタル営業部のご連絡先は東京営業所となります。
大阪営業所 大阪市淀川区宮原3丁目3-31 (上村ニッセイビル9F) 〒532-0003 Tel:06-7178-1898 Fax:06-6350-8157
岡山営業所 岡山市北区倉屋町10-16 (あいおいニッセイ同和損保岡山ビル4F) 〒700-0826 Tel:086-803-3625 Fax:086-225-2289
九州営業所 福岡市博多区博多駅東2丁目10-35 (博多プライムイースト8F) 〒812-0013 Tel:092-452-8148 Fax:092-452-8177



www.finesia.world

「FINESIA」、「インプランター」は、京セラメディカル株式会社の登録商標です。
当テクニカルレポートに記載の情報は2025年10月時点のものです。
当テクニカルレポートについては、無断で複製、転載することを禁じます。

© 2025 KYOCERA Medical Corporation
1_059 [D-133-21]